

# 【エコアクション21】 2018年度/環境経営レポート

対象期間 2018年4月1日～2019年3月31日



東北エヌイーエレクトロ

〒999-2172 山形県東置賜郡高畠町大字夏茂24番地

TEL : (0238) 57-5001

FAX : (0238) 57-5051

ホームページ : <http://tohoku-ne.com>



認証番号  
0011818

♡ はじめに ♡



代表取締役社長 吉村 直幸

私たちの仕事は、お客様のニーズに応え可能性のお手伝いをすることです。

新しい混迷の時代を迎えた昨今、私たちの周りは、これまでにない早いテンポで変化しています。国家、企業、個人のあらゆるレベルでの変革が、今日求められていると思います。私たちは、この変化の時代こそチャンスと考え、複雑に絡み合う問題の本質をとらえ、そこから未来のあるべき姿をイメージし、その実現に向けて前向きにチャレンジしていくことを目指していきたいと思っております。また全社員が仕事に誇りを持ち、一致団結して最新技術に挑戦し、たゆまぬ進歩の為、一人一人が努力を重ねています。その為に自由な発想を生み出せる環境作りを心がけています。時代が変われば作るものも変わってくる。時代が変わっても、社会が変わっても、製品に対する私たちの情熱と覚悟は変わりません。さらなる進化へ—

今後とも、皆様方の温かい御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

(当社HPより抜粋)



## 経営理念

全従業員の物心両面の幸福の追求と

常に仕事を通して感動し

人に対しては感謝をわすれない。

## 🌱 目次 🌱

1、環境経営方針	・・・P4
2、会社の概要	・・・P5
3、対象範囲	・・・P7
4、環境経営目標と環境経営計画	・・・P8
5、環境経営目標の実績と評価	・・・P8
6、取り組み内容と評価	・・・P10
7、次年度の環境経営目標と環境経営計画	・・・P15
8、環境関連法規などの遵守状況の確認 (評価の結果、違反・訴訟などの有無)	・・・P15
9、代表者による全体の評価と見直し・指示	・・・P16





# 1、環境経営方針



## 基本理念

株式会社東北エヌイーエレクトロは、電子機器製造及び機器組立等の事業活動が環境に与える影響を認識し、全従業員が地域に密着した環境にやさしい行動に努め、積極的思考で持続的発展が可能な社会の実現に貢献します。

## 行動指針

- 1、環境関連法規制・条令等を遵守します。
- 2、二酸化炭素排出量を削減し、地球温暖化防止に努めます。
- 3、資源の効率的な使用を推進し、廃棄物の排出量を削減します。
- 4、水資源の効率的利用に努め、総排水量を削減します。
- 5、化学物質の適正管理に努め、使用量を削減します。
- 6、グリーン購入を推進します。
- 7、地域の環境活動に積極的に取り組みます。
- 8、環境方針を、全従業員に周知します。

制定日

2016年9月1日

株式会社 東北エヌイーエレクトロ

代表取締役 吉村 直幸





## 2、会社の概要



### 事業所名及び代表者名

株式会社 東北エヌイーエレクトロ  
代表取締役 吉村 直幸



### 所在地

〒999-2172 山形県東置賜郡高島町大字夏茂24番地



☺キャッチコピー☺

基板実装お任せください！あなたのお仕事サポートいたします！  
小さくても少なくても対応いたします。

我々はQCD+1（対応力=提案）を最も重要として取り組んでおります。

高島町は  
こんなところ



私たちの会社は山形県の南東部に位置する  
高島町にあります。  
奥羽の山並みの扇状地に拓けた美しい町です。



▲ 高島町の山並み 屋代方面

▼ 浜田広介記念館



▼ くだもの

おいしいもの  
あります

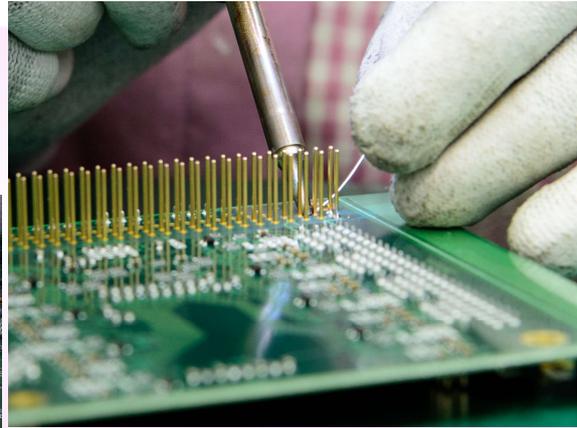
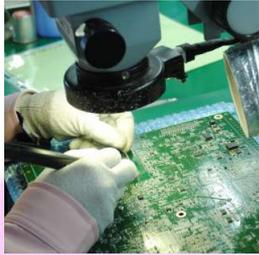


▶ ワイン



# 事業内容

## ～プリント基板実装～



手はんだ付け作業～確かな技術～

×

マシン実装・検査～充実した設備～

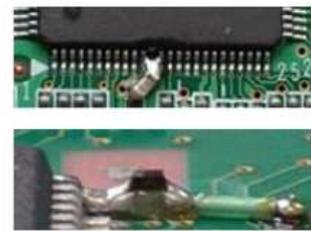
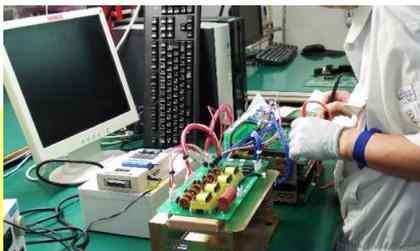


安定した品質をお客様にお届けできるように常に探求心をもって挑戦しています。



## ～機器組立、ハーネス加工～

## ～プリント基板改造、修理、開発支援～



全自動カット/ストリップ



半自動ストリップ



半自動圧着機



引張試験機

必ず満足していただけたと思いますので、是非一声おかけください。  
弊社は“日本に残る製品・業務を実施する”をモットーにしております。

力を合わせて!!



## 環境管理責任者氏名及び担当連絡先

環境管理責任者 鈴木 孝一

担当者/エコアクション21事務局 加藤 俊治

連絡先 TEL : (0238)57-5001  
FAX : (0238)57-5051  
メール : [t-kato@tohoku-ne.com](mailto:t-kato@tohoku-ne.com)  
H.P : <http://tohoku-ne.com>

## 事業規模

敷地面積 : 959.04㎡

従業員数 : 56名



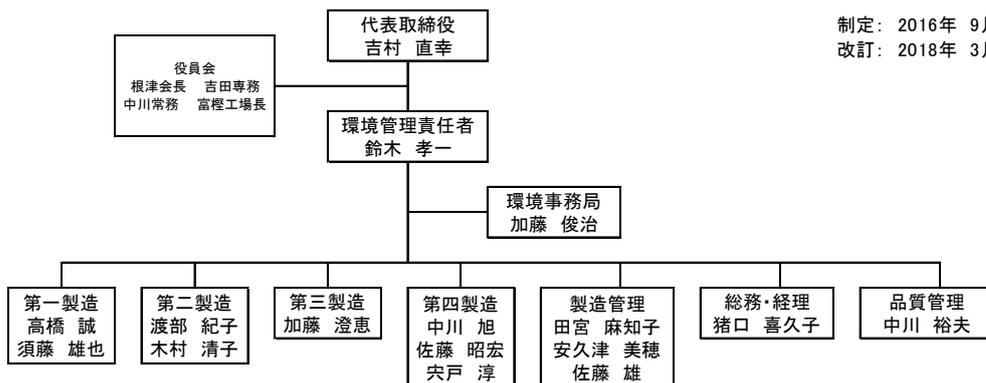
## 3、対象範囲



## 認証・登録範囲

株式会社 東北エヌイーエレクトロ 全組織・全活動を対象としています。

## 実施体制



## 対象期間・発行日

2018年 4月1日～2019年 3月31日

(2019年 6月 18日 発行)



# 4、環境経営目標 と環境経営計画



今年度の目標と経営計画を以下にまとめました。  
**NEW!** は今年度から活動に追加しました。



期間：2018年4月～2019年3月

環境目標		主な環境活動	
項目	目標値	計画	内容
① 二酸化炭素排出量	実績値：1.59kg-CO <sub>2</sub> /枚 (基準値の1%削減)  基準年度： 2016/11-2017/3の平均値	■消費電力の削減  ■ガソリン・軽油使用量の削減 (燃費の向上)	■照明器具の改善 (LED蛍光灯への切替90%済) ■デマンド管理の継続 ■換気扇等の清掃 <b>NEW!</b> ■エコ運転の実施 ■エコ運転カードの社有車への設置
② 廃棄物排出量	分別の徹底と実績把握	■リサイクルの推進 ■産業廃棄物の適正管理	■分別の徹底 ■コピー用紙のリサイクル継続
③ 総排水量	目標 34m <sup>3</sup> /月以内 (実績値より設定)	■水道使用量の削減	■水使用時の節水(掲示) ■トイレの水流し音の継続 ■タンクへのペットボトル設置
④ 化学物質使用量削減	実績把握と管理の徹底	■化学物質の適正管理	■保管場所の管理 ■マニフェスト・契約書類の管理
⑤ 製品・サービス関連	外部クレーム/基準の32%削減	■製品の品質向上	■半田付スキル向上の認定試験受験継続 ■小集団活動を通しての品質改善活動 ■過去の不具合の一覧を作業指示書に添付 <b>NEW!</b> ■品質に関する勉強会 <b>NEW!</b>
⑥ 地域環境保全への協力 (地域の清掃活動)	会社周辺の清掃活動 1回/年以上	■会社周辺の清掃活動	■周辺道路のごみ拾い、側溝清掃、草刈りなどの実施

# 5、環境経営目標 の実績と評価



## ① 二酸化炭素排出量の削減



今年度の目標値1.59kg-CO<sub>2</sub>は、基準値1.69kg-CO<sub>2</sub> (2016/11-2017/3の基板1枚当たりの二酸化炭素排出量平均値) から1%削減した数値を目標に設定し、取り組みました。その結果、基板1枚当たりの二酸化炭素排出量が目標に届かなかったのは、7月と11月～2月でした。今年度は基板の生産枚数が大幅に減少したことが実績値に影響しています。ただし、売り上げが落ちているわけではなく、自社製造基板を組み込まない組立品が多かった結果です。

## ② 廃棄物排出量の削減



推移グラフ

廃棄物の殆どは、部品が入っていたプラスチック容器や梱包材であり、部品はお客様からご支給頂く場合が多いので管理が難しい面があります。

## ③ 総排水量の削減



目標値  
34m³/月



7月以外の月は目標値を達成することができました。継続してトイレタンクへのペットボトル設置と、こまめな節水を呼びかけていきます。

## ④ 化学物質使用量削減

↳ 実績把握と管理の徹底を行いました。



## ⑤ 製品・サービス関連

↳ 外部クレーム 基準の32%削減を達成しました。

## ⑥ 地域環境保全への協力

↳ 2018年4月20日  
予定通り地域の清掃活動に参加しました。

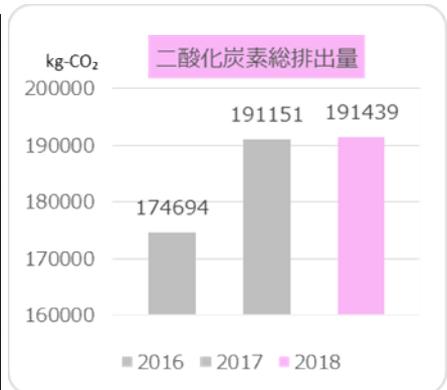


次ページから具体的な取り組み内容をご紹介します！

# 6、取り組み内容と評価

## ① 二酸化炭素排出量の削減

項目	取り組み内容	評価
■消費電力の削減	■定期的にエアコンのフィルターを清掃する	○
	■照明器具の改善 (LED蛍光灯への切替90%超)	○
	■デマンド管理の継続	○
	■休み時間は不必要な照明を消灯することの継続	○
	■換気扇等の清掃 <b>NEW!</b>	○
■ガソリン・軽油使用量の削減 (燃費の向上)	■アイドリング時間の削減	○
	■急発進、急加速はしない	○
	■不要な荷物はおろす	○
	■タイヤの空気圧を定期的に調整する	○
	■エコ運転カードの社有車への設置	○
■その他化石燃料の削減 (灯油・LPG)	■ウォームピスの実施	○
	■クールピスの実施	○



二酸化炭素の排出量低減に向け計画通り活動を実施することができました。また、今年度は社内天井付近の暖気をスムーズに排出するよう、換気扇の清掃を活動に追加しました。継続して定期清掃を行っていきます。

活動としては計画通りに実施することができましたが、残念ながら数値としては目標値を達成することが出来ませんでした。実績と原因は前述の通りです。

～デマンド管理～  
みんなが見える場所に設置されています。  
いつからかその笑顔に元気をもらっています♪



照明のスイッチには全て、どの場所のスイッチかを表示しています。  
おかげで部署毎にこまめに節電する習慣が身についています。

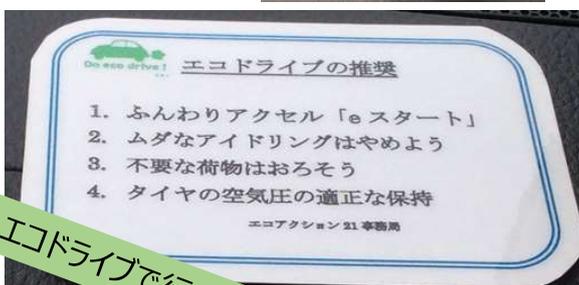


お客様の大切な製品を載せて運ぶ  
当社の愛車です。

会社が保有する4台全てに  
エコドライブの推奨を  
掲示しています。



定期的に換気扇を掃除しました！  
暖気の排気、期待しています！

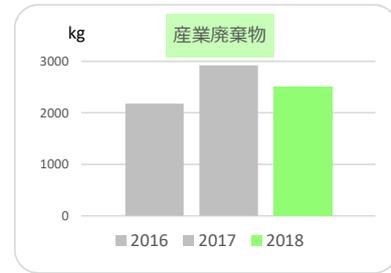


安全・エコドライブで行ってきます♪



## ② 廃棄物排出量の削減

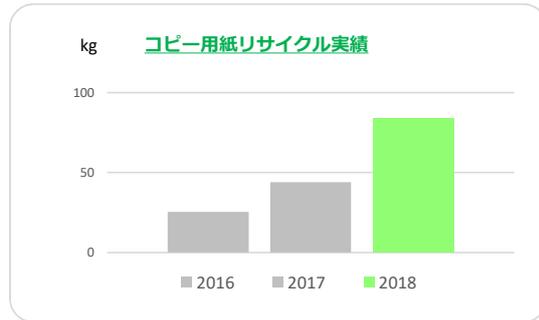
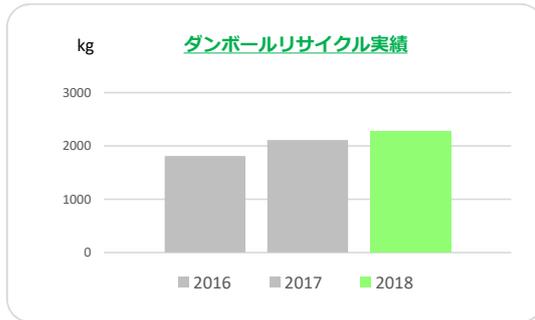
項目	取り組み内容	評価
■リサイクルの推進	■分別の徹底	○
■産業廃棄物の適正管理	■コピー用紙のリサイクル継続	○
	■コピー用紙削減（両面コピー・裏紙利用の継続）	○
	■トイレトーパーは芯なしを使用継続	○



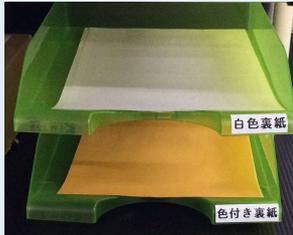
産業廃棄物の殆どは、部材が入っていたプラスチック容器や梱包材です。今年度は昨年比で13.7%の減少となりました。

一方で一般廃棄物の中のダンボールは7.6%の増加となりました。このダンボールは全てリサイクルしています。また昨年度からコピー用紙類のリサイクルを開始しており、コピー用紙類についても順調にリサイクル量を把握しています。

来年度は、現在実績把握を行っている一般廃棄物の廃棄量についても併せて管理し、分別の徹底を行っていきます。



裏紙印刷で再利用！  
印刷機のすぐ脇に設置して  
日常的な使用を実施しています。



廃棄物置場の様子



プラスチックの細かい分別は回収先の  
リサイクルに役立てられています

コピー用紙はリサイクル♪

日用品も替えが  
できるものを  
積極的に活用しています。



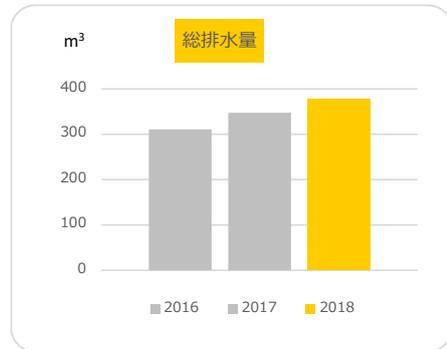
### ③ 総排水量の削減

項目	取り組み内容	評価
■ 水道使用量の削減	■ 水使用時の節水（掲示）	○
	■ トイレの水流し音の継続	○
	■ タンクへのペットボトル設置の影響把握	△

当社の排水量はほとんどが生活用水のため、こまめな節水を行っています。節水の取り組みの一つとして、トイレタンク内へペットボトルを設置していましたが、昨年度よりタンクの栓が完全に閉まらず水が漏れる事態が頻発してしまいました。設置したペットボトルが影響していると考えられ評価を△としています。今年度は途中からペットボトル無しでの水道使用量を把握・実態調査をし、その結果から目標を設定し直し、進めてきました。節水の掲示、乙姫の使用による水流しの解消は引き続き実施しました。



かわいい河童の掲示で  
節水も楽しく実施♪

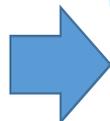


### ④ 化学物質使用量削減

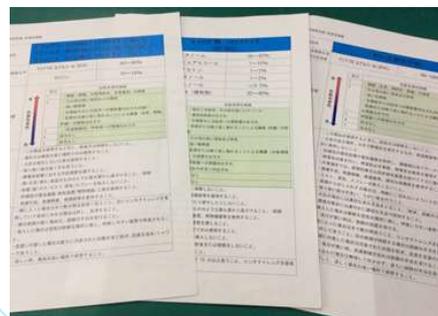
項目	取り組み内容	評価
■ 化学物質の適正管理	■ 保管場所の管理	△
	■ マニフェスト・契約書類の管理	○

化学物質の適正管理について、評価が△でした。原因は溶剤を必要以上に作業場へ保管していたためです。今後、購入後の一斗缶は使用するまで別の保管場所を設けて保管し、必要な分だけ作業場へ持ち込むよう改善します。

溶剤作業場に設置してある「危険有害性情報」のファイルで溶剤の取扱い方をすぐに確認することができます。

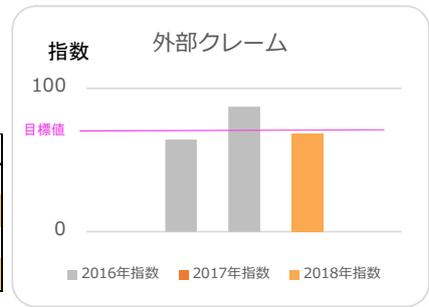


ファイルの中身はこのような感じです。SDSの危険有害情報を抜粋し、まとめたものです。



## 5 製品・サービス関連

項目	取り組み内容	評価
■製品の品質向上	■半田付スキル向上の認定試験受験継続	○
	■小集団活動を通しての品質改善活動	○
	■過去の不具合の一覧を作業指示書に添付 <b>NEW!</b>	△
	■品質に関する勉強会 <b>NEW!</b>	○

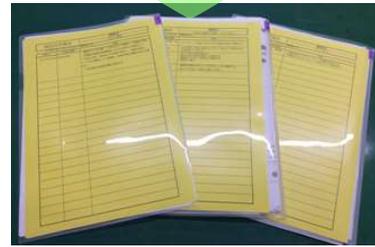


品質安定による“二度手間”の撲滅として、過去の不具合一覧を作業指示書に添付し、再発防止を図る取り組みをしました。まだ作業途中であり、対象機種への添付が完了していないため評価を△としています。過去の不具合一覧は、作業者からも好評で生産時の注意事項として活用しています。今後も対象機種への展開を急ぎ、品質安定の一助として取り組みを継続していきます。その他の取り組みについても、計画通りに実施しました。

半田付け認定試験に見事**合格**された方の認定証です。  
半田付けのスキル向上に意欲的に取り組んでいます！



過去の不具合一覧を作業指示書に添付しています。  
生産時の注意事項としてすぐに確認することができます。



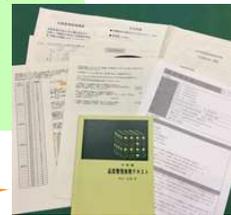
～当社の掲示板は充実しています～  
品質に関するニュースや、小集団活動の記録、  
環境ニュースなどが掲示されています。



顕微鏡を使った繊細な作業で  
不良を見逃しません!!



勉強会資料  
(勉強会の後の報告書は欠かせません!)



問題があれば即招集！  
チームワークで解決します。



## ⑥地域環境保全への協力



項目	取り組み内容	評価
■会社周辺の清掃活動	■周辺道路のごみ拾い、側溝清掃、草刈りなどの実施	○

今年度も予定通り地域の清掃活動に参加しました。  
早朝からの作業でしたが、会社の周りがキレイになり、気持ちよく仕事に取り掛かる事ができました♪  
また、例年の参加で近隣の企業様との親睦もさらに深まりました！



2018年4月20日

## ⑦その他の取り組み

緊急事態時の訓練を行いました。  
高島町消防署の方々にお越しいただいて避難の様子についてご講評いただいたり、消火器の使い方についてご指導いただきました。  
大変貴重な時間となり、いざという時に役立つ訓練となりました。

火事だー！



なかなか的に  
当たらないなあ…

いい機会だからね～！  
どんどん体験させてもらってね～



防災担当責任者



2018年10月3日

# 7、次年度の環境経営目標と 環境経営計画



期間：2019年4月～2020年3月

☆ 環境目標		☆ 環境活動	
項目	目標値	計画	内容
二酸化炭素排出量	目標値：2.38Kg-CO <sub>2</sub> /H  基準年度実績値 2.40Kg-CO <sub>2</sub> /H の1%削減	■消費電力の削減	■照明器具の改善（LED蛍光灯への切替90%済） ■デマンド管理の継続 ■換気扇等の清掃
		■ガソリン・軽油使用量の削減（燃費の向上）	■エコ運転の実施 ■エコ運転カードの社有車への設置
		■その他化石燃料の削減（灯油・LPG）	■ウォームビズの実施 ■クールビズの実施
		■その他	■花壇整備による緑化で二酸化炭素の削減を図る <b>NEW!</b>
廃棄物排出量	分別の徹底と実績把握（測定）	■一般廃棄物の削減（リサイクルの推進）	■分別の徹底 ■コピー用紙のリサイクル継続 ■コピー用紙削減（両面コピー・裏紙利用の継続） ■マイバッグ運動の推進 <b>NEW!</b> ■アルミ（プルタブ、缶等）の回収運動 <b>NEW!</b>
	実績把握と管理の徹底	■産業廃棄物の適正管理	■保管場所の管理 ■マニフェスト・契約書類の管理
総排水量	目標 33.7m <sup>3</sup> /月以内 （実績値の1%削減）	■水道使用量の削減	■水使用時の節水（掲示） ■トイレの水流し音の継続 ■タンクへのペットボトル設置
化学物質使用量削減	実績把握と管理の徹底	■化学物質の適正管理	■化学物質の適正な管理の継続 ■数量の把握 ■化学物質の人体への影響をSDSを元にまとめ、従業員に教育する
製品・サービス関連	製品の外部クレームの削減 基準年度実績値の（指数） 30%向上	■製品の品質向上	■半田付スキル向上の認定試験受験継続 ■小集団活動を通しての品質改善活動 ■過去の不具合の一覧を作業指示書に添付
地域環境保全への協力 （地域の清掃活動）	会社周辺の清掃活動 （道路・側溝等）	■環境の保全	■アルミ（プルタブ、缶等）の回収による地域貢献 <b>NEW!</b>
		■会社周辺の清掃活動	■周辺道路のごみ拾い、側溝清掃、草刈りなどの実施

# 8、環境関連法規などの遵守状況の確認 （評価の結果、違反・訴訟などの有無）



当社に適用される主な環境関連の法規等は、以下の通りです。

- ✿ 廃棄物処理法
- ✿ フロン排出抑制法
- ✿ 下水道法
- ✿ 置賜広域行政事務組合 条例



環境関連法規への違反はありません。  
なお、関係当局より違反等の指摘は、過去3年間ありません。

## 9、代表者による全体の 評価と見直し・指示

今年度は、基板1枚当たりの二酸化炭素排出量が目標値に届きませんでした。原因は、装置組立品の生産が多く、基板1枚当たりの目標には反映されなかったためです。ただし、売り上げが落ちているわけではないので、基板1枚当たりの二酸化炭素排出量として算出している実績値を、来年度から1時間当たりの二酸化炭素排出量へ算出方法を変更し、評価してまいります。

今後の重点活動として2つの取り組みを強化していきます。

①品質安定による“ムダ”“二度手間”撲滅に力を入れます。無駄の排除で余分な電気使用量の削減を実施します。そのために、品質事故を未然に防げるよう過去の不具合一覧の作成や、小集団活動を通して品質改善活動を強化し実施していきます。

②社内の士気が高まるよう工夫して活動を行っていきます。みんなで前向きに、楽しみながら活動できれば、取り組みの効果もチーム力も倍増すると考えます。今よりもさらに社員一丸となって取り組めるような、工夫した環境活動を取り入れていきます。

今後も環境活動を通して  
豊かな自然と歴史ある高畠町を  
大切にし活力のあるまちを守ります。

そして、東北から世界へ  
良い製品をお届けできるよう  
活動を続けていきます！



山形県高畠町出身の童話作家、浜田広介は「日本のアンデルセン」とも呼ばれています。日本の児童文学の先駆的存在で、作家人生50余年の間に、約1000編もの童話や童謡を世に送り出しました。代表作品として「泣いた赤おに」「りゅうの目のなみだ」「むくどりの夢」などがあります。